

学校教育支援 体験学習を通して「地層のできかた」を学ぶ

学習センターの「岩石標本観察」が人気です。

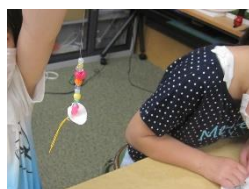
来館する多くの小学校が、「岩石標本観察」の体験学習を指定するようになってきました。火山噴火実験と併せて希望する学校も少なくありません。岩石標本観察では小学校の場合、礫岩、砂岩、泥岩の堆積岩について、その違いを様々な方法で観察し観察シートに記入していきます。時間に余裕があれば火成岩の種類についても学ぶことができます。この観察をすることで野外の地層観察にも役立ちます。観察のしかたについては観察の前に解説員が説明しますのでご利用ください。



▲岩石標本観察

生涯教育 防災、日本列島のでき方、高山植物、人類の進化など テーマいろいろ、館内でジオパークを楽しむ

ジオパークを活用する生涯学習のテーマはいろいろです。滞在時間や人数、年代などに合わせて様々な楽しみ方があります。ジオパーク学習センターでは、防災や日本列島のでき方、植物、人類の進化など、豊富な話題と体験学習を併せて楽しく学ぶことができます。団体の場合は事前にご予約ください。(写真は竜巻実験をする生涯学習の団体)



SDGsを学ぼう 海洋の酸性化・温暖化、マイクロプラスチックごみ・・・ 貝殻を使ったビーズストラップづくりで「日本海の環境」を考える

小・中学校の修学旅行などで、ジオパーク学習センターで貝殻を使ったビーズストラップづくりの体験学習と併せて海洋の酸性化や温暖化、マイクロプラスチックなどについて学ぶ学校も増えてきました。海洋の酸性化が進めば貝殻はどうなるでしょうか。また海洋の温暖化やマイクロプラスチックごみについても考えてみましょう。

話題 石器、土器など、男鹿半島の「縄文時代の遺跡」も常設展示

男鹿半島の縄文時代はどうだったでしょう。最近では、関西方面からジオパーク学習センターにツアーで訪れる縄文ファンの方々もいます。館内では、男鹿半島・大潟地域の約7000万年間の大地の動きの一部として、男鹿半島の縄文時代の地層の変遷をパネルで紹介するとともに、大畑台遺跡で見つかった石器などの展示もしています。



27日の閉館時間変更 11月27日午後2時30分～午後4時、館内停電のため、この時間、休館。

感染症対策 来館の際は、マスク着用をお願いします。ハンド用消毒液はセンター入口に用意しています。